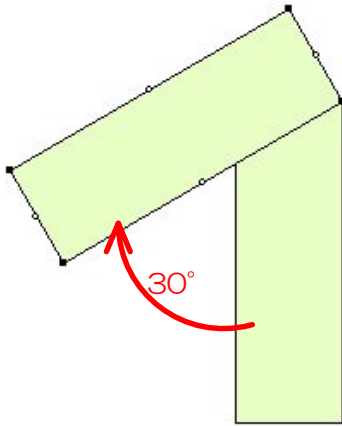


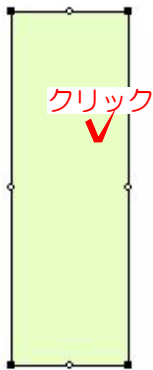
角度を指定して回転する方法

角度を指定して変更が出来ます。

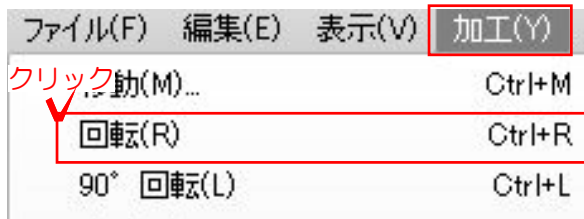


① Shiftキーで角度指定する方法

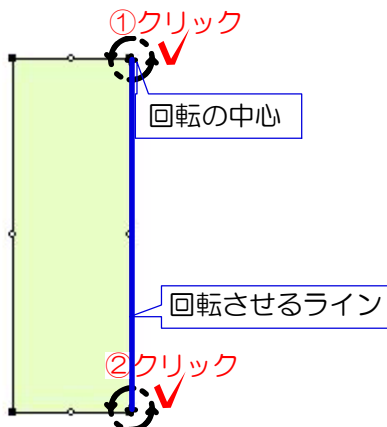
0°・30°・45°・60°・90°の角度指定が出来ます。



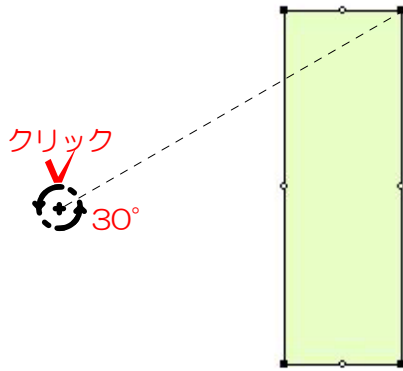
①-1：角度を変更したい図形を選択します。



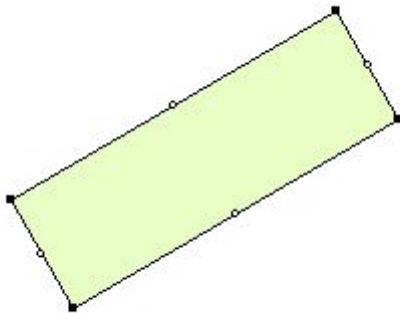
①-2：ファイルメニューの「回転(R)」をクリックします。



①-3：回転の中心(基準)となる点でクリックします。次に回転させるラインを決める点をクリックします。



①-4：Shiftキーを押しながらラインの角度を決めます。
 (今回は30° に指定します)
 「30° 」と表示されたらクリックします。



①-5：図形が回転しました。

② e-formerで角度指定する方法

細かい角度指定をしたい場合、補助線を eE-Formerに取り込んで設定します。



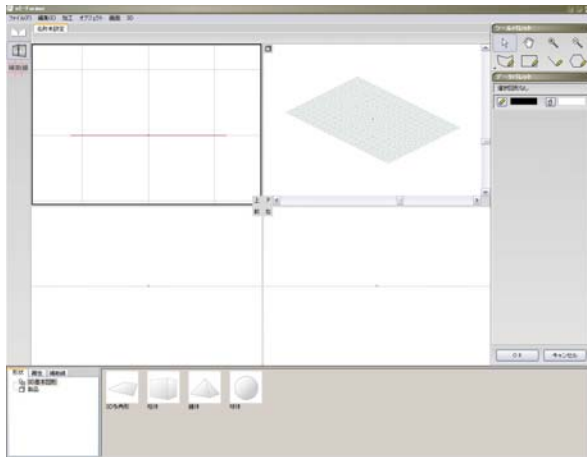
レイヤは「補助線」



②-1：補助線を配置します。



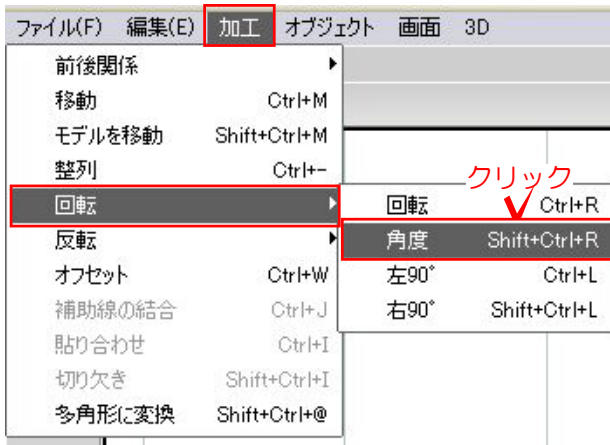
②-2：レイヤーをユニットにします。
 加工メニューから「eE-Former」をクリックします。



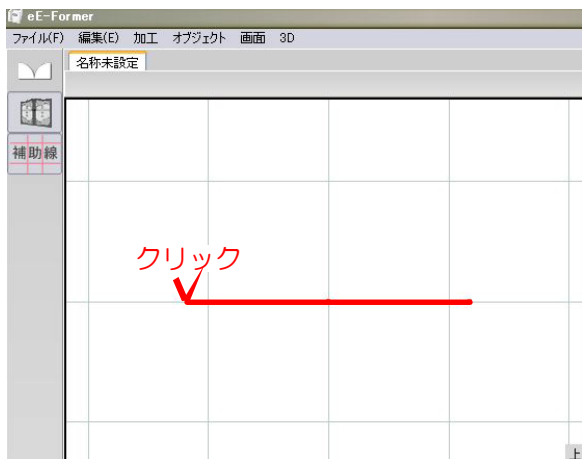
②-3：eE-Formerが起動します。



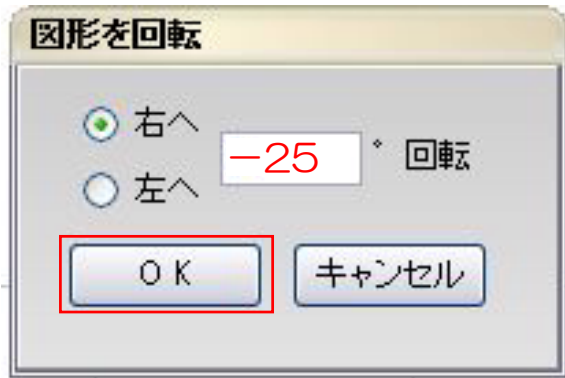
②-4：2D編集をクリック、次に補助線レイヤーをクリックし、補助線を選択します。



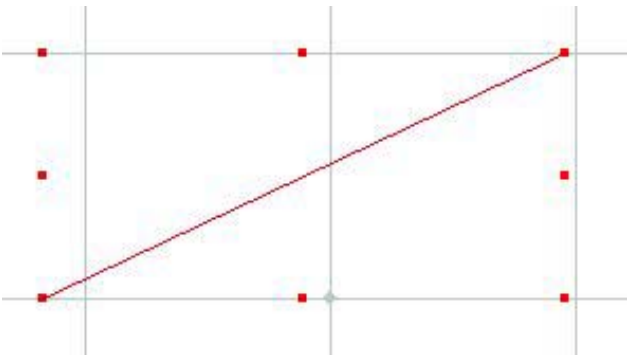
②-5：加工メニューの中の回転→「角度」をクリックします。



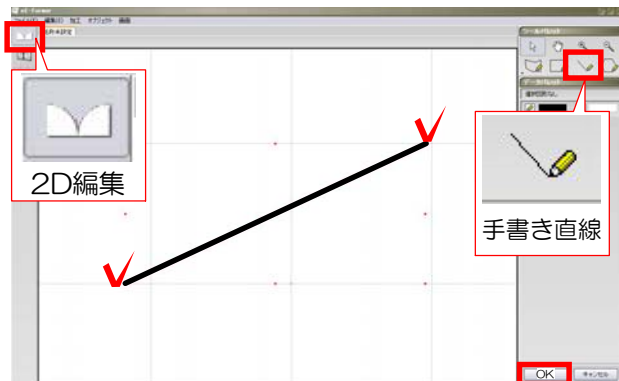
②-6：回転の中心(基準)となる点でクリックします。



②-7：左右を決め、任意の角度を入力します。(今回は -25° です)
OKをクリックします。



②-8：補助線が回転しました。



②-9：2D編集をクリック→手書き直線で回転した補助線をなぞります。
「OK」でeE-Formerを終了します。



②-10：作図画面へ戻ります。
回転の中心(基準)点でクリックすると回転した線を配置できます。